

やちまた 男女共同参画だより

特集・DV や性暴力を相談されたら

毎年11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

配偶者などへの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメント等の暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されない行為です。

被害者はあなたを頼りにする。

内閣府が令和5年度に実施した「男女間における暴力に関する調査」では、DV被害を受けた人の約45%、性暴力被害を受けた人の約55%が、どこ(だれ)にも相談していないことが明らかになっています。相談しなかった理由は、DVでは「相談するほどのことではないと思った」、性暴力被害では「恥ずかしくてだれにも言えなかった」が最も多く、いずれも約50%を占めています。

一方で、性暴力被害を受けた人の約29%は「友人・知人」に、10%は「家族」に相談をしています。警察や専門機関ではなく、あなたを頼って相談を持ちかける可能性があります。あなたが友人や知人、家族からDVや性暴力を受けたことを相談されたらできること・気を付けることの一例を掲載します。

できること

- ・安全な場所にいるか確認する
- ・「あなたは悪くない」とくりかえし伝える
- ・本人が望むなら一緒に警察や病院へ行く
- ・専門の相談先があることを伝える

気を付けること

- ・「それ本当？」話を疑わない
- ・「そんな服着てたから」責めない
- ・「〇〇に相談すべき」一方的に助言しない(判断するのは本人)
- ・「がんばれ」安易に励まさない

専門の相談先

年齢や性別を問わずに相談することができます。

◆DV

- ・DV相談ナビ ☎ #8008(はれれば)
- ・DV相談プラス メール・チャット相談 (<https://soudanplus.jp/>)

スマホのカメラで読み取れます→



◆性暴力

- ・性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター ☎ #8891(はやくワンストップ)
- ・SNS相談 Cure time(キュアタイム) (<https://curetime.jp/>)

スマホのカメラで読み取れます→



イベントレポート

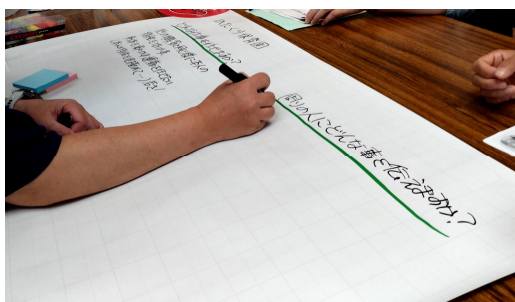
北総地域男女共同参画地域推進員事業

「少数派になってみた。～男性保育士に聞く～」

9月11日、「少数派になってみた。～男性保育士に聞く～」をテーマに、実際に職場で少数派に属する男性保育士にお話を聞きながら、参加者全員で性別問わず実力を発揮できる職場環境づくりについて考えるワークショップを開催しました。

参加者は男女共同参画推進委員・市町職員・市民・男女保育士と多彩。グループワークでは保育園の園長先生になったつもりで男性保育士も働きやすい職場環境について考え、意見を交わしました。後半の座談会では男女それぞれの保育士から見る現場の実情や、ふだんは言えないねぎらいの言葉が飛び交う場面も。

全体の7%しかいない日本の男性保育士。性別を問わず活躍できる職場づくりについて考えるきっかけとなりました。



お知らせ

よりコンパクトに、マイペースに。

やちまた男女共同参画だよりは回覧による閲覧を終了します。

本紙は平成29年11月より回覧を行っていましたが、次回、令和7年2月号(Vol.30)より回覧を終了します。

これまで回覧にてご覧いただいた皆様に御礼申し上げます。

(市内施設への配架や市ホームページへの掲載は引き続き行います)



八街市公式ラインをお友達登録いただくと、発行日にお知らせ。回覧より早く、自分のペースでご覧いただけます。八街市公式ラインを登録できます。こちらの利用をぜひご検討ください。

発行 八街市総務部企画政策課 〒289-1192 千葉県八街市八街ほ 35-29
TEL 043-443-1114 FAX 043-444-0815 E-mail kikaku@city.yachimata.lg.jp
令和6年11月発行（年4回発行）